



『グラウンド・ゼロを書く』と ユネスコ「世界の記憶」

講師：成定 薫さん

(広島大学名誉教授 / 広島文学資料保全の会幹事)

日時：2023年 2月 25日 (土) 午後 2:00-4:00 (開場 1:30)
会場：エソール広島 (おりづるタワー10階) | 定員：50名 先着順
参加費：1,000円 | 参加方法：会場・オンライン配信・後日視聴

「原爆文学」はヒロシマにとって大切な遺産である。

そう私たちが今心に決めなければ、

「国際平和文化都市」としての名を、返上しなければならない。

78年前の筆舌に尽くしがたいあの惨状を、文として、詩として、絵として、時には音に乗せて、市井の人々が体から絞り出すように紡ぎだしたそれらすべてが、平和を永遠に希求すると誓ったヒロシマにとっての、かけがえのない財産なのです。

「原爆文学」を今大切にしなければ、

未来の子どもたちが、何をもってあの言葉にならない惨状を知るのでしょうか。

「原爆文学」を今大切にしなければ、

ヒロシマに生きる私たちの足元に眠る人々の叫びが聞こえなくなるのではないのでしょうか。

グラウンド・ゼロ (爆心地) に生きる私たちのなすべきことを、もう一度「原爆文学」から紐解きます。

今回講師に、広島文学資料保全の会・幹事の成定薫さんをお迎えし、ご自身が翻訳に参加された本『グラウンド・ゼロを書くー日本文学と原爆』についてお話しいたします。

そして、講座の後半には、同会の土屋時子さんをお招きし、「ユネスコ世界の記憶 (国際登録) の申請」についてもお話しいたします。

沢山のご参加お待ちしております。

お申し込み



講師：広島大学名誉教授 成定薫 (なりさだ かおる) さん
46年兵庫県尼崎市生まれ。東京大大学院理学系研究科博士課程中退 (理学修士)。76年広島大大学教育研究センター助手。79年総合科学部へ転じ、科学史を担当、同大講師、助教授を経て93年教授。10年退職。著書に「科学と社会のインターフェイス」 (平凡社)。



<https://bit.ly/3DXvThz>

お申し込み方法



こちらの QRコードから
お申し込みください
<https://bit.ly/3DXyThZ>

お支払い方法

WFCでの現金払い・クレジットカード決算で
お支払いいただけます。※講座開催前日までにお支払いください。



クレジットカードでお支払いの方は
こちらのリンク/ QRコードから
お支払いいただけます
<https://bit.ly/3mxNxVA>

会場について

エソール広島

(公益財団法人広島県男女共同参画財団)

広島市中区大手町一丁目2-1 おりづるタワー10階



※おりづるタワー**南側入口**へお越しください。

会場へお越しの皆さまへ

- ・ 講座資料は、当日ご来場時にお渡しいたします。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止策にご協力ください。検温、マスクの着用、手指消毒等。
- ・ 止むを得ず中止させていただく可能性もあります。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。

オンライン配信

配信参加リンクは、講座の数日前にお申し込みいただいたメールに送ります。

ご参加いただけない方には、収録したビデオを後日視聴していただくこともできますので、どうぞご利用ください(費用は同額です)。

Zoomを使用しての配信となります。事前にZoomをご利用の機種にダウンロードしておいてください。<https://explore.zoom.us/ja/products/meetings/>

次回講座のお知らせ

2023年3月21日(火・祝)

「97歳が語る満州—末広一郎さんのお話を聞く会」

4月

原爆文学に関する碑や場所をめぐるフィールドワーク
(広島文学資料保全の会)を予定しています!



主催：NPO法人ワールド・フレンドシップ・センター

〒733-0032 広島市西区東観音町 8-10 / TEL: 082-503-3191 / Email: office@wfchiroshima.org